

関東地方の「電気ゆかりの地を訪ねて」年表

年号	電気ゆかりの地	電気史（・国内＊海外）	世相
明治5 1872		・関門海峡に海底通信線を施設	・新橋～横浜間鉄道開通
明治6 1873		・工部省電信寮に製機係を創設	・第一国立銀行設立
明治7 1874		・津軽海峡に海底通信線を施設	・大阪～神戸間鉄道開通
明治8 1875 vol.9	わが国初の電信機工場「田中工場」		・東京(中央)気象台の設置
明治9 1876		*ベル、磁石式の電話機発明	・三井銀行開業
明治10 1877			・西南の役
明治11 1878 vol.1	日本で初めて電気の光が灯ったところ 「工部大学校の講堂」*電気記念日(3月25日)の由来	・電信中央局開設 *エジソン、電燈会社設立	・大久保利道暗殺される
明治12 1879		*エジソン、白熱電球の実用化 (あかりの日(10月21日)の由来)	
明治13 1880			・日本地震学会の発足
明治14 1881 vol.12	わが国初の通信機器メーカー「明工舎」	*ゴーラル他、変圧器発明、交流配電始まる	
明治15 1882 vol.2	一般の人人が見た初めての電気のひかり 「東京銀座通電気燈」	*世界初の水力発電がニューヨークで始まる	・東京馬車鉄道開業 ・日本銀行創立
明治16 1883 vol.11	わが国初の電気機器製造会社「三吉工場」	・東京電燈設立	・鹿鳴館開館
明治17 1884 vol.13	電線製造黎明期の専門メーカー「山田電線製造所」	・大阪の劇場でアーク灯の点灯	
明治18 1885 vol.14	わが国の電線製造黎明期のメーカー「藤倉電線所」	・東京銀行集会所開業式で白熱燈の点灯	・第1次伊藤内閣成立
明治19 1886 vol.4	日本初の「電気事業会社開業の地」	・大阪紡績(三軒屋工場)自家用電燈の点灯	・小学校令・中学校令の公布
	vol.5 電気事業開業時の5箇所の発電所「電燈局」	*最初の交流発電所がアメリカで設置	
明治20 1887 vol.6	日本初の配電線による電燈供給「第2電燈局」		・保安条例公布
	vol.8 初めての営業用白熱燈「鹿鳴館」		
明治21 1888 vol.7	銀座の電燈供給の始まり「第3電燈局」	・電気学会設立	・市制・町村制公布
明治22 1889		・大阪電燈が交流式配電を開始	・東海道線新橋～神戸間全通
明治23 1890 vol.3	日本初の電動エレベーター「浅草凌雲閣」	・東京～横浜間に電話開通	・第1回帝国議会開会
	vol.10 初めての白熱電球製造「白熱舎」	・下野麻紡績、自家用水力発電開始	・教育勅語発布
	vol.16 神奈川県初の配電線による電燈供給「常磐町火力」		
	vol.24 内国勧業博覧会で「日本初の電車運転」		
	vol.26 日本初の本格的な水力発電「間藤電氣原動所」		
明治24 1891		・蹴上発電所の一部竣工(初の公営水力)	・帝国議事堂焼失
明治25 1892 vol.27	日本初の国産機器による電燈供給「湯本湯端発電所」	・日本電燈協会設立(関東支部の前身)	・小包郵便開始
明治26 1893 vol.17	栃木県初の配電線による電燈供給「日光発電所」	・三吉電機工場、単相交流発電機製造	・神田錦輝館で初の活動写真
明治27 1894 vol.18	群馬県初の配電線による電燈供給「植野発電所」	・足尾銅山、銅運搬馬車の電化	・日清戦争勃発
明治28 1895 vol.19	静岡県初の配電線による電燈供給「熱海発電所」	・日本初の市電、京都電氣鉄道開業	・日清講和条約調印
	vol.28 集中発電所からの一括送電「浅草発電所」		
明治29 1896		・電気事業取締規則公布	・第1回オリンピック(アテネ)
明治30 1897 vol.15	小型三相誘導電動機の標準化「明電舎」	・大阪電燈、60ヘルツ発電機採用	・金本位制実施
明治31 1898		・東京市会、電柱税賦課決議	・東京上野、西郷隆盛像除幕
明治32 1899 vol.25	関東初の営業電車運転「大師電氣鉄道」	・郡山絹糸紡績、沼上水力から11kV送電	・新「商法」公布
明治33 1900 vol.20	山梨県初の配電線による電燈供給「芦川発電所」	・三吉電機工場、国産油入変圧器製造	・電信法公布
明治34 1901		・芝浦製作所、三相交流発電機製造	・金融恐慌、各地の銀行支払停止
明治35 1902			・日英同盟協約調印
明治36 1903		・浅草の電氣館開場(常設映画館)	・ライト兄弟、飛行に成功
明治37 1904 vol.21	埼玉県初の配電線による電燈供給「川越火力」	*欧米で押出タンゲステン電球が実用化	・日露戦争勃発
明治38 1905 vol.29	日本初の蒸気タービン発電所「千住発電所」	・日本陶器、特別高圧碍子の国産化	・東北地方大凶作
明治39 1906		・窃盗罪について、「電気は私物とみなす」と刑法で明文化	・鉄道国有法公布
明治40 1907 vol.22	千葉県初の配電線による電燈供給「千葉発電所」	・猪苗代水力の完成 (東京まで228kmの送電)	・小学校が6年の義務教育
	vol.23 茨城県初の配電線による電燈供給「上市発電所」		・東京株式市場大暴落
	vol.30 大規模水力開発と長距離高圧送電「駒橋～早稲田」		
大正3 1914 vol.31	東京大正博覧会での「日本初のエスカレーター運転」		・第1次世界大戦勃発
大正10 1921 vol.32	東京・有楽町一丁目「日本電氣協会関東支部の地」	・三浦順一二重コイル電球を発明	・ワシントン会議